

撮影のため、一時的にマスクは外しています。

写真左から、畑竜介・小川清美・山田市長・  
大井雅雄・長谷川泰彦（市長応接室にて）

私たち令和新政クラブは、当選 1 期目の保守系議員4人で構成する、犬山市議会最大会派の政策集団です。

それぞれが違う地域・基盤で活動しており、今まで培ってきたバックグラウンドも異なることから、協力して多種多様な問題を市民目線で共有、解決していくことを目指します。

大井雅雄、長谷川泰彦、小川清美、畑竜介は、それぞれの得意分野を活かしながら、そして、新しい事柄にも挑戦しつつ、地域の課題にひとつひとつ丁寧に向き合い、少しでも幸せが実感できるよう行政への提言を行っていきます。

## 令和4年度市の施策

～市長の施政方針演説より主なものを抜粋～

### \* 経営部

- ・ 保育施設の利用申し込みなどの手続きや、市主催のイベントの申し込みのオンライン化
- ・ 市役所窓口で販売するごみ袋や粗大ごみ処理券、イベントの参加料などにキャッシュレス化を拡大
- ・ 口座振替申請など 5 業務を自動化し、業務の効率化と市民サービスの充実

### \* 市民部

- ・ スペイン語窓口通訳者1名を採用、窓口対応を強化
- ・ 楽田ふれあいセンターへ楽田出張所を移転改修及び消防団第5分団車庫の建設工事
- ・ わん丸君バスの運行ルート、運行時間等を総合的に見直し、方針決定

### \* 健康福祉部

- ・ 自動車税減免を受けている方への障害者タクシー利用助成を拡大
- ・ 高校生相当年齢の子ども医療費の自己負担分を全額助成として拡大
- ・ 「さら・さくらの湯」、温泉水から水道水へ変更
- ・ 産婦検診補助回数を2回に増。不妊治療助成拡充
- ・ 子宮頸がん検診未受診者の自己採取検査新設

### \* 都市整備部

- ・ グリラ豪雨等による冠水対策のため、五ヶ村排水区における調整池の用地買収
- ・ 通学路交通安全対策として、令和4年度は5,500万円(昨対比275%)の予算拡充、計画の前倒し整備

### \* 経済環境部

- ・ 燃料電池自動車、電気自動車購入補助制度の新設
- ・ 栗栖園地拡大整備に着手、令和7年完了を目指す
- ・ 城東中学校南側多目的広場整備の詳細設計
- ・ 農業者経営安定の収入保険に対する加入支援補助金制度を創設

### \* 教育部

- ・ 不登校児童生徒支援として、既成概念に捉われない個性を引き出す居場所施設を開設
- ・ 中学校へ新たに非常勤講師を5名配置し、一部の学年で少人数学級を拡大
- ・ 犬山城付近にあった黒門の復元に向け、位置確認や礎石の発掘調査

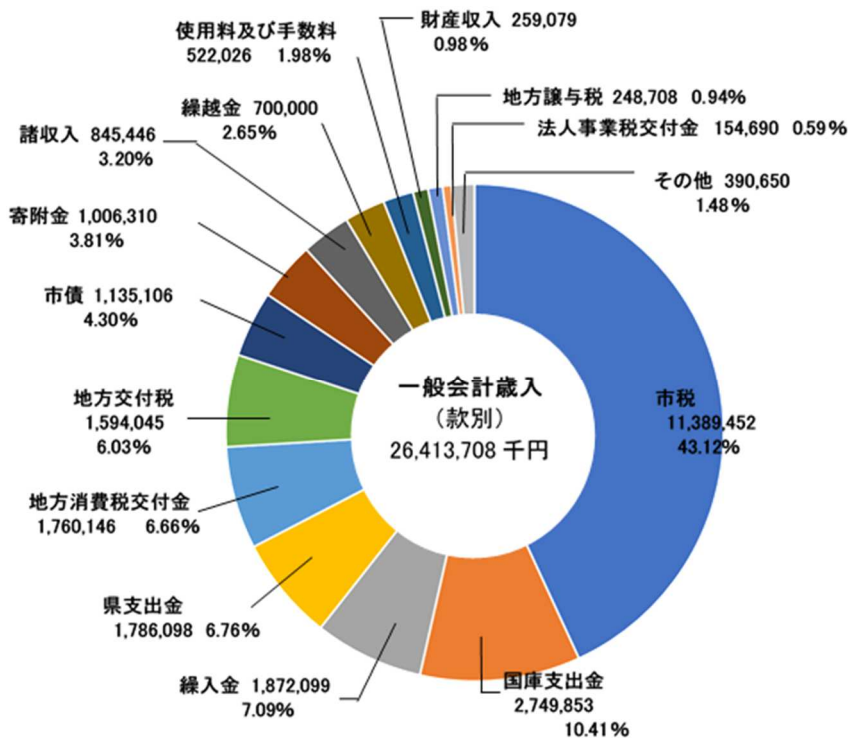
### \* 消防

- ・ 消防団員出動報酬の見直し、消防団員の処遇改善
- ・ 水槽付き消防ポンプ自動車の更新など装備の充実

# 令和4年度当初予算を可決

# 全体規模 464.8 億円

令和4年度当初予算の規模は、一般会計では、264億1,370万8千円となり、対前年度比で、10億7,002万1千円、4.2%の増額、特別会計と企業会計を合わせた全会計の総額では、464億8,215万円となり、対前年度比では、20億7,427万4千円、4.7%の増額となっています。



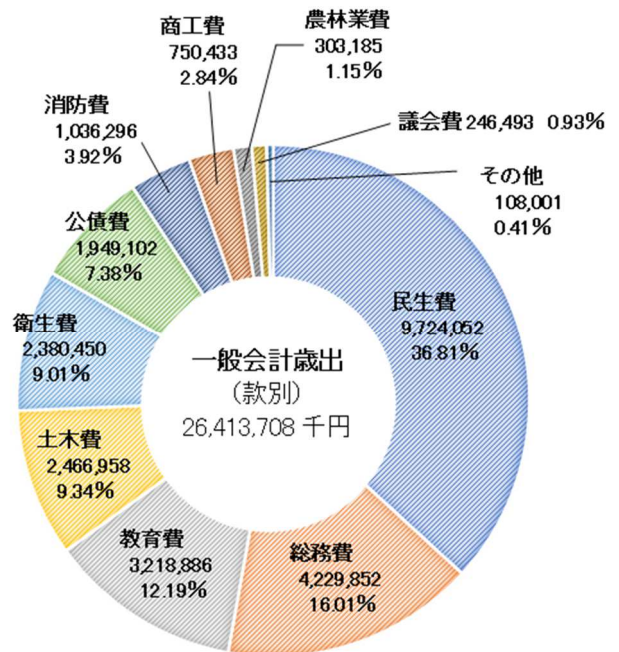
## 【一般会計歳入】

市税は、新型コロナウイルス感染症の影響を最大限に見込んだ令和3年度と比較して大幅な増収を見込み、個人市民税で40億3,996万1千円、法人市民税で7億8,068万3千円、その他諸税を合わせた市税全体では9億852万4千円の増額となる113億8,945万2千円。地方消費税交付金については、原資となる地方消費税の増額が想定されていること、地方交付税についても、原資となる国税で大幅な増収が想定されていることなどから、昨年度より増額。ふるさと納税の令和3年度決算見込みからの増額を目指し、寄付金で10億631万円を計上。

市債全体としては、令和3年度から12億8,440万3千円の減額となる11億3,510万6千円に抑え、これにより、市債残高見込みは約196億2千万円となり、令和3年度末に比べ約7億5千万円減少となっている。

## 【一般会計歳出】

- 民生費は、97億2,405万2千円(前年度比4.6%の増加)  
障害者扶助に係る予算が増加しているほか、保育体制の強化や(仮称)新橋爪・五郎丸子ども未来園整備の推進、子ども医療費助成の拡充などにより増加
- 総務費は、42億2,985万2千円(前年度比5.4%の増加)  
一連の選挙経費のほか、楽田出張所移転や普通財産の売却益を積み立てる公共施設等管理基金積立金などにより増加
- 教育費は、32億1,888万6千円(前年度比5.3%の増加)  
犬山南小学校の改築や図書館の外壁等の改修工事のほか、図書館のICT化推進などにより増加
- 土木費は、24億6,695万8千円(前年度比2.8%の減少)  
市民生活への影響が大きい道路補修工事の増額や通学路安全対策を前倒して実施する一方で、都市計画道路富岡荒井線整備や、市道前原台線整備に係る橋梁撤去などで事業費が減少する等、事業進捗に合わせた予算計上を行ったことにより、土木費全体では減少



犬山市議会では、1月19日から3月4日まで、曜日や時間帯を区切って、市役所1階ロビー、フロイデ、健康館、楽田ふれあいセンター、出張所などやインターネットを利用して『議員定数に関するアンケート』を実施しました。結果、757件の回答を得ることができました。ご協力いただきました皆様には、お礼申し上げます。なお、集計結果については、集計作業完了後、市のホームページで公開させていただきます。ありがとうございました。

## 令和3年度 議会総括

犬山市議会では、昨年5月より議会のICT化の為に、全議員にタブレット端末を配備しました。今年度は移行期間という事で、紙とタブレットの両立で運用してきましたが、4年度からは書類は原則ペーパーレスとなり、ほぼ全ての書類がデジタル化されます。今後は緊急時などでも遠隔で議論が出来る様な仕組みを研究するなど、更に切れ目なく柔軟な対応を目指します。

また、ロシアによるウクライナ侵略への緊急対応やIIA(国際交流協会)調査委員会の設置など例年にはない事案もあり、議員としての倫理観について考えさせられる1年でした。同様な事が二度と起こらない様、襟を正し市民の為、市政の為に全力を尽くす所存です。

### 決議書

#### 決議第1号

ロシアによるウクライナへの軍事侵略を非難する決議

我が国は、ウクライナの民主化・自由化を推進し、地域の平和と安定に寄与するために国際社会と協調しつつ、同国に対する支援を行ってきた。そうした中、国際社会の懸命な努力にもかかわらず、2月24日にロシア軍がウクライナへの侵略を開始した。ロシア軍による侵略は、ウクライナの主権及び領土の一体性への侵害、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、力による一方的な現状変更を認めないという国際秩序の根幹を脅かすものであり、厳しく非難する。加えて核兵器の使用を前提とするかのような発言は、断じて許されるものではない。

ここに犬山市議会は、ロシアに対し、ウクライナへの侵略、軍事行動を直ちに中止するよう求めるものである。

なお、国においては、G7をはじめとする国際社会と連携し、あらゆる外交手段を駆使して、ロシア軍の即時撤収と速やかな平和の実現に全力を尽くすとともに、在留邦人の安全確保に取り組み、更には、国民生活への影響を最小限に抑えることを併せて要請する。

以上、決議する。

令和4年3月9日 愛知県犬山市議会

#### 決議第2号

ビアンキ・アンソニー議員が行った不適切な言動に対し、猛省を求める決議

犬山市議会は、平成29年3月頃、犬山国際交流協会(以下「協会」という。)の人事に関し、ビアンキ・アンソニー議員が行ったとされる不適切な言動の事実関係を確認するため、令和3年7月19日の全員協議会において、調査委員会の設置を決定し、調査を行ってきました。

調査委員会は、調査の結果、協会職員の雇止めに関し、ビアンキ議員から当時の市担当職員に対して、威圧的な言動や大声を上げる行為があったこと、また、当時の協会役員の辞任は、ビアンキ議員が協会職員の雇止めに関してとった一連の行為が一因であったことは認めないと結論付けました。

こうしたビアンキ議員の行動によって、市職員、協会関係者及び市民に混乱と不安を生じさせたことは誠に遺憾であり、犬山市議会は、当該議員に対し猛省を求めます。

なお、私たち犬山市議会議員は、本事案の一連の顛末について他山の石とし、議員一人一人が二度とこのような事案を起こさないように全議員で情報を共有しながら自戒し、議会として、犬山市議会基本条例第16条の趣旨に則り、議員としての自覚を持って行動することを改めて確認します。

以上、決議する。

令和4年3月22日 犬山市議会

## 令和3年度審議・報告議案一覧

報告等=委員会提出議案、決議案、承認、諮問等

区分	条例	単行 (契約等)	人事	補正 予算	決算	予算 (当初)	件数 (議案数)	報告等	案件 総数
R3	4月臨時議会	2		1			3		3
	5月開会議会		1				1		1
	6月定例議会	5	3	1	3		12	7	19
	9月定例議会	6	1	2	9	3	21	1	22
	11月定例議会	5	2		10		17	3	20
R4	2月定例議会	13	2	1	4	-	8	2	30
案件数		31	8	5	27	3	8	13	95



↑議長席から見た市議会議場

### ～女性議会開催～

令和4年3月23日に、議場において、『女性議会』が開催されました。参加者からは、新たな視点で、自由活発な意見が述べられました。

私達、令和新政クラブは、市政に積極的に関わりたい女性をサポートします。お気軽にご相談ください。



大井 雅雄

**Q** 2022年に放映されるNHK 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の登場人物の一人である梶原景時公ゆかりの地として観光キャンペーンを考えてはどうか？

**A** 興禅寺や梶原景時公顕彰会などと連携し、まずは、羽黒地区に来ていただける仕掛けとして、小弓の庄や興禅寺を巡るスタンプラリーを展開します。また、興禅寺限定の御朱印発行をお願いしてまいります。

(その後の経過) 12月になり、小弓の庄の内部に「羽黒豆知識」と題した、鎌倉時代の羽黒の歴史、羽黒梶原氏、羽黒城址、磨墨塚、隅の方の墓等を紹介したパネルを展示しました。また、観光客や、地元の人にも大河ドラマを盛り上げてもらうために、JA 愛知北羽黒支店や、羽黒地区の飲食店13軒に協力してもらい、景時公ゆかりの地に因んだ様々な料理を紹介する「グルメガイド」を企画し、発行しました。



長谷川 泰彦

**Q** 市道犬山富士線のライン大橋～四日市交差点間の2か所のコミュニティバス停留所は、バス路線が坂下地区の一番外周を回っており、地域住民の利便性が悪く、待機スペースが狭い。また井堀町付近のバス停は、交通量の多い堤防道路への取付け道路の傾斜部に設置され、利用者目線に沿っているとは言えない。利用者の安全を考え、このような状況の改善を図るため、ライン大橋～四日市交差点間において、尾張広域緑道へのバス路線の見直しと、バス停の変更はできないか。

**A** 尾張広域緑道へのルート変更の検討課題は、周辺住民の同意が前提となります。尾張広域緑道の課題としては、道路幅員が狭く、対面通行等の点から、バス停の場所や乗降時の安全性が考えられます。道路所有者の名古屋上下水道局との調整も必要になってくると思います。路線やバス停の見直しは、路線全体の運行時間に影響がなく、安全性や道路規制等の法的な面など、内容に応じて対応を進めていきます。



小川 清美

**Q** 当市は、市長が許可権者となっているので、都市計画法第34条11号に関して、犬山市条例を制定し、市街化調整区域の定住促進に寄与すべきと提言するが、いかがか。

**A(市長)** もっと家が建ち易くできないのか漠然と思ってきました。それは調整区域であっても市街化区域であってもです。条例制定に関しては、来年(R4年)の3月を目指して準備をしているところで、対象地区の住民の皆さんには、きちっとメリット・デメリットを示した上で、コンセンサスを図りつつ、検討を重ねてきている状況です。私としては、こうしたところの施策展開をしっかりやって、少しでも家を建てたい人が建てやすくなるような、そういう環境を整えていくことが大事だと思っています。犬山で家を建てたい、住みたい、そういう人たちの希望に添えるような、施策展開を犬山市としてしっかりと準備していくことが大切だと思いますので、これからはしっかりそういったことも積極的に取り組んでいきたいと思っています。



畑 竜介

**Q** ふるさと納税の電子感謝券は、寄付した人が地域限定で使える電子ポイントの還元を受けられ、利用の際にはスマートフォンで、加盟店のQRコードを読み取り支払いをするもの。

市に寄付していただき、更に市内で消費していただくという、市財政にも民間経済にもメリットのある仕組みとであるが、当市としてこの取り組みについて今後の展開も含め見解を問う。

**A** 納税の選択肢を増やすだけでなく、観光への誘客、市内消費の拡大にも大きな効果が期待できると考え、既に導入に向けた手続きを進めており、登録するためのアカウントの取得まで完了しています。特に、インターネットで買い物ができるオンラインショッピングモールや、オンライン市場として今年度から運用を開始している「尾張犬山オンラインふるさと市」の参加店舗につきましては、キャッシュレス決済に慣れていることから、これらの店舗には、積極的に働きかけをしていきます。

\* 市政について判らないことや困りごとなどがございましたら、お近くの令和新政クラブ議員まで、お気軽にご相談ください。 大井雅雄 (☎090-2346-5705) 長谷川泰彦 (☎090-5613-1216) 小川清美 (☎090-3586-5096) 畑 竜介 (☎090-6334-4444)